

東北地域交流セミナー2022

8月22日(月)13:30より、岩手県民情報交流センターアイーナにて、盛岡市とJASA東北支部の共催でセミナーを開催いたしました。

盛岡市が、2021年にスタートした、「MULTI MONO MORIOKA(盛岡のIT・AI・IoT・DX・ものづくりの連携プラットフォーム)」は、ITとものづくり産業等の発展のために、全国から企業が参画し未来技術にチャレンジするプラットフォームです。

このMULTI MONO MORIOKA活動の一環として、「岩手から発信するDX」と題し、3つのセミナーが開催されました。

株式会社ソシオラボ代表取締役 中川郁夫様には、様々な事例から事業創造を進め

るために大切なこと、必要なこととお話し頂きました。(腹落ちするDX(番外編)～事業創造のヒント)

炎重工株式会社企画部部长 萩野亮様には、三陸海岸を有する岩手県ならではの漁業養殖にボート型ドローンを活用する取り組みをご紹介します。(船舶ロボットで一次産業・屋外作業を自動化!)

国立大学法人岩手大学 対馬登様には、学内に会社を作って企業活動やものづくりを学ぶことができる学内カンパニーをご紹介します。(岩手大学学内カンパニーの取り組み紹介)

最後に、武部専務理事からJASA活動に関しご紹介させて頂きました。

コロナ感染者数がまだ多い中での開催のため、交流会は中止となってしまいましたが、リアル・オンライン合わせて60名以上の方にご参加頂き、たいへん盛況なセミナーとなりました。



東北/北海道 地域交流セミナー実施報告

ビジネス交流委員会は、「各地支部と連携した情報発信」「JASA認知度の向上」という事業方針の活動として、各地方支部と連携し、セミナー・交流会を開催しています。

この数年のコロナ禍においては、オンラインのみの開催となっております。セミナーへご参加頂く方々は情報収集を目的とされる方も多く、その場での新たな出会いや、交流を求められている方も多く、今年度のビジネス交流委員会としては、リアルでの開催実施を目標としました。

この度、数年ぶりにリアル開催した東北・北海道のセミナーのご報告をさせていただきます。

ビジネス交流委員会委員長 古屋繁之



東北セミナー会場外観



北海道セミナー会場風景

北海道地域交流セミナー2022

9月15日(木)14:30より、TKP札幌駅前カンファレンスセンターにて、JASA主催セミナーとして開催しました。当日は、13時より地方理事会も開催され、理事の参加も含め60名以上の方にご参加頂きました。

本セミナーは、「北海道から始まるDXの未来(あした)」と題しDXをテーマにした2つのセミナーを開催しました。

北海道大学名誉教授 山本強様には、北海道の事例も交え、Society5.0、DXに関するお話を頂きました。(北海道Society5.0 化作戦)

JASA 渡辺副会長には、「ソフトウェアファースト」のご説明、そこに求められる人



北海道大学
名誉教授
山本 強氏



経済産業省
北海道経済産業局
地域経済部
部長 辻 純朗氏



札幌市 経済観光局
経済戦略推進部
部長 早瀬 京太氏



北海道IT推進協会
常任理事
秋山 芳廣氏

材像に関するお話し頂きました。(製造業DXの実現に向けてベンダー企業に求められるものとは?)

最後に、竹岡技術本部長より、技術本部の活動に関しご紹介させて頂きました。

セミナー終了後の交流会においては、北海道経済産業局、札幌市、一般社団法人北海道IT推進協会の方々にもご参加頂き、たいへん盛況な会となりました。